

公民館情報

麻生公民館ギャラリー展示予定のお知らせ

▼ つるし飾り展示

2月21日(水)～3月8日(金)

つるし飾り同好会の皆さんによる手作りのつるし飾りです。熟練の手による見事な作品です。

▼ 公民館講座受講生の水彩画展示

3月9日(土)～3月21日(木)

玉造公民館で開催された公民館講座「ふるさとスケッチ」。秋の市内をめぐって、スケッチしました。皆さんの身近な風景が描かれているかもしれません。



【臨時休館のお知らせ】

第6回茨城100kウルトラマラソンin鹿行の開催に伴い、3月10日(日)、北浦公民館は臨時休館します。ご理解ご協力をお願いします。
※麻生公民館・玉造公民館は通常どおり開館します。

【問】 麻生公民館 ☎ 0299-72-1573
北浦公民館 ☎ 0291-35-3777
玉造公民館 ☎ 0299-55-0171

行方歴史探検 2023 11

行方市指定無形民俗文化財

麻生八坂神社 麻生^{ぎ おん}祇園馬出し祭り

^{すさのおのみこと} 須佐之男命と^{やまたのおろち} 八岐大蛇～

所在地：行方市麻生 420



麻生八坂神社は麻生藩新庄氏の^{そうちんじゆ}総鎮守で、約400年の歴史があります。廃藩後は、古宿、新田の両地区が中心となって、「麻生祇園馬出し祭」が行われるようになりました。初日の宵祇園では、祭神の須佐之男命を奉じた^{みこし}神輿を先頭に、稚児や神職が行列をなして地区内を練り歩きます。また、霞ヶ浦に神輿を担ぎ入れる「お浜降り」も行われます。2日目の本祇園では、境内で喚声をあげて揉み合う神輿と八岐大蛇に見立てた五色の布で美しく飾られた馬が、寄っては追われる勇壮な戦いの模様が奉納されます。祭礼は、毎年旧暦の6月14、15日の両日に行われていましたが、近年は毎年7月の最終土曜日と日曜日に開催されています。八坂神社の案内板にあるQRコードから説明動画を視聴することができますので、ぜひご利用ください。

※麻生町史民俗編(2001麻生町史編さん委員会)、麻生町史料編「麻生日記書抜1」(1999麻生町史編さん委員会)、麻生の文化3、9、47号(麻生町郷土文化研究会)、を参考にしています。

【問】生涯学習課文化・社会教育グループ ☎ 0291-35-2111

はい、こちら行方市消費生活センター！

発泡ポリスチレン製容器に MCT オイルやえごま油等を加えないで！！

【事例】

即席カップ麺に湯と MCT オイル(中鎖脂肪酸油)をほぼ同時に入れて食べようとしたところ、容器の底が抜け、足に湯がかかった。熱いと思ったがやけどはしなかった。MCT オイルは身体に良いオイルと言われプレゼントされたもので、コーヒーやスープに混ぜてお召し上がりくださいと書いてあったので、入れても大丈夫だと思った。

【解説】

発泡ポリスチレン製容器とは、ポリスチレンを発泡させて作られた容器で、軽くて丈夫で、クッション性があります。また、熱を伝えにくく、食品の保存性に優れており、即席カップ麺や総菜等の食品に多く使用されている容器です。発泡ポリスチレン製容器に、MCT オイル等の食用油を加えたところ、容器が破損して湯が流出したという相談が寄せられています。

以下のポイントをおさえておきましょう。

- ① 容器の変質・破損を招くため、添付以外の食用油等は加えないようにしましょう。容器から漏れ出た湯でやけどをするおそれもあります。
- ② 添付以外の食用油等を加えたい場合は、即席カップ麺の中身を発泡ポリスチレン製容器以外の容器に移してから、加えるようにしましょう。

何か分からないことがあったり、トラブルにあった場合は、一人で悩まず、行方市消費生活センターに相談してください。

— まずはお電話を！ —

【問い合わせ】行方市消費生活センター ☎ 0291-34-6446